

**82TH INTERIM**

株主・投資家の皆様へ

# **KURODA ELECTRIC REPORT**

**第82期上半期 事業のご報告**

平成28年4月1日》》平成28年9月30日



**黒田電気株式会社**

証券コード：7517

# 株主の皆様へ

## TO OUR SHAREHOLDERS

### ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第82期第2四半期(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)が終了いたしましたので、ここに事業の概要についてご報告申し上げます。

今後とも引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表執行役会長(CEO)

**金子 孝**

代表執行役社長(COO)

**細川 浩一**

### 上半期の概況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、内需の伸び悩みに加えて年初以降の円高進行の影響も重なり景気の先行き不透明感が強まっております。海外においては、米国経済は堅調なものの、欧州経済は英国のEU離脱決定を受けて景気の減速懸念が強まり、中国や新興国経済の減速など先行きが不透明な状況で推移しました。

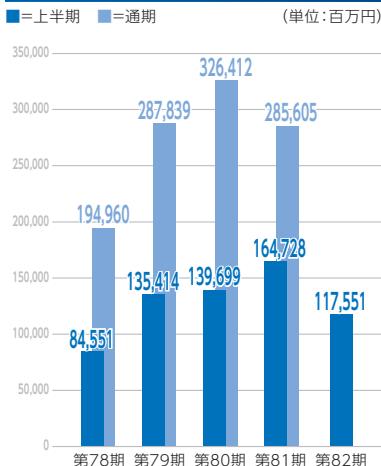
当社グループを取り巻くビジネス環境は、自動車関連ビジネスは堅調に推移しましたが、当社グループの主要事業である液晶関連ビジネスは、国内外で大きく市場が変化し需要が低迷いたしました。このような状況下、当社グループは「事

業構造の変革へ挑戦する」をスローガンに掲げ、重点事業の選択と集中による事業の再編に取り組むとともに、企業価値を高めるべくガバナンスの強化にも積極的に取り組んでおります。

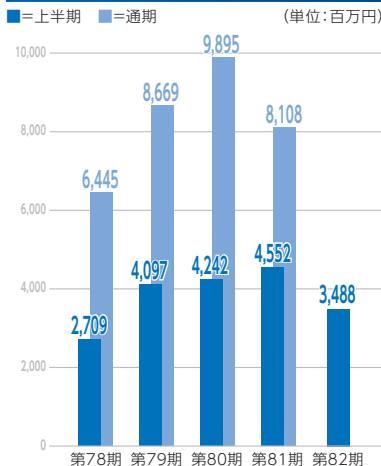
この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,175億51百万円(前年同期比28.6%減)、営業利益は34億88百万円(前年同期比23.4%減)、経常利益は34億円(前年同期比25.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億85百万円(前年同期比22.9%減)となりました。

# 当期決算ハイライト FINANCIAL HIGHLIGHTS

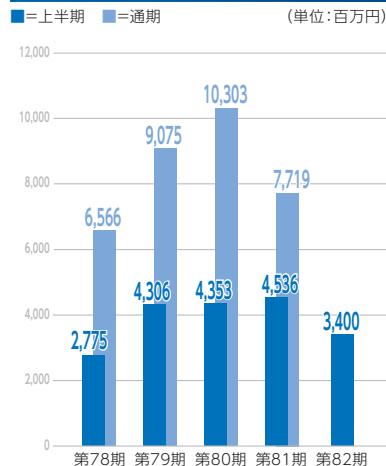
## 売上高



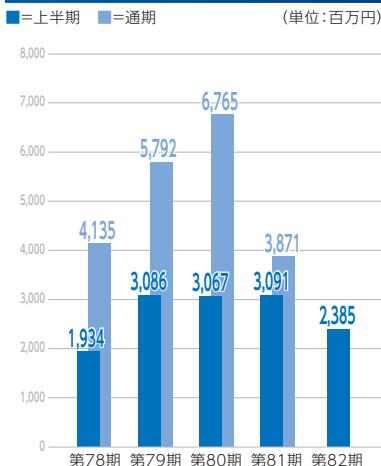
## 営業利益



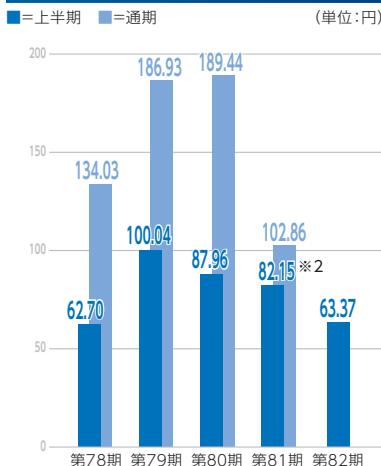
## 経常利益



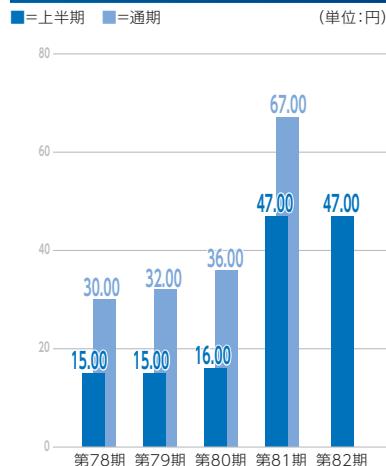
## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



## 1株当たり四半期(当期)純利益



## 1株当たり配当金



## 通期の見通し<sup>※1</sup>



※1 通期の連結業績予想につきましては、今後の動向に応じて修正の必要が生じた場合には速やかに公表させていただきます。  
 ※2 第81期上半期の1株当たり四半期純利益の減少は、新株予約権の行使による期中平均株数増加によるものであります。

# 連結財務諸表

## CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

### 連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期	前 期
	平成28年9月30日現在	平成28年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	103,853	90,381
現金及び預金	30,782	19,053
受取手形及び売掛金	54,328	53,155
たな卸資産	13,665	15,379
その他	5,077	2,793
固定資産	22,918	24,433
資産合計	126,771	114,814
<b>負債の部</b>		
流動負債	49,399	35,231
支払手形及び買掛金	40,581	28,257
電子記録債務	3,010	1,623
短期借入金	743	468
その他	5,063	4,881
固定負債	2,743	2,809
負債合計	52,142	38,040
<b>純資産の部</b>		
株主資本	71,894	70,417
資本金	10,045	10,045
資本剰余金	9,918	10,074
利益剰余金	53,836	52,204
自己株式	△1,907	△1,907
その他の包括利益累計額	258	3,583
非支配株主持分	2,476	2,772
純資産合計	74,628	76,774
負債純資産合計	126,771	114,814

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

### 連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
	平成28年4月1日から平成28年9月30日まで	平成27年4月1日から平成27年9月30日まで
売上高	117,551	164,728
売上原価	106,683	151,702
売上総利益	10,867	13,025
販売費及び一般管理費	7,379	8,472
営業利益	3,488	4,552
営業外収益	202	213
営業外費用	290	230
経常利益	3,400	4,536
特別利益	—	170
特別損失	10	146
税金等調整前四半期純利益	3,390	4,560
法人税等	917	1,351
四半期純利益	2,472	3,209
非支配株主に帰属する四半期純利益	87	117
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,385	3,091

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
	平成28年4月1日から平成28年9月30日まで	平成27年4月1日から平成27年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,565	2,950
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272	△328
財務活動によるキャッシュ・フロー	△483	△732
現金及び現金同等物に係る換算差額	△997	165
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	12,811	2,054
現金及び現金同等物の期首残高	16,836	15,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,647	17,259

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

# 重点事業の概況

## REVIEW OF OPERATIONS

### 自動車

- 車載用プリント基板の回路設計と製品販売(商社・設計部門)
- カーナビ用液晶パネル・車載用電子部品・成形品及び樹脂材料等の販売(商社部門)
- アルミダイカスト製品の製造・販売(製造部門)
- 金型及び金属プレス部品の製造・販売(製造部門)
- 大型樹脂成形金型の製造・販売(製造部門)
- 金属プレス部品及び溶接加工品の製造・販売(製造部門)
- 樹脂成形品の製造・販売(製造部門)

### ディスプレイ

- 液晶モジュール及び液晶テレビに使用する各種周辺部材や光学フィルム類の販売(商社部門)
- 液晶パネル、フィルム加工品、基板実装品、モジュールの組立品等の販売(商社部門)
- 配向膜用印刷版・印刷機の製造・販売(製造部門)

### HDD (ハードディスクドライブ)

- HDD(ハードディスクドライブ)用パーツの製造・販売(商社・製造部門)
- HDDユニットの組立装置・検査装置の製造・販売(製造部門)

### モバイル

- スマートフォン・タブレットPC・パソコン・デジタルカメラ等に使用する各種部材の販売(商社部門)
- 樹脂成形品、フィルム加工品等の製造・販売(製造部門)

### 当上半期概況

#### 【商社部門】

日本、海外拠点共に電装品及び樹脂材料の販売が堅調に推移いたしました。

#### 【製造部門】

メキシコにおける生産拠点の構造改革及びインドにおける特定子会社の異動の特殊要因を除いては、概ね前年同期並みとなりました。

売上高  
構成比  
19%

### 当上半期概況

#### 【商社部門】

スマートフォン向け中小型液晶関連ビジネスにおける受注が大幅に減少いたしました。さらに大型液晶関連ビジネスにおいても市場価格の下落等が影響し、前年同期比で大幅に減少いたしました。

#### 【製造部門】

印刷機の販売が増加したものの、主力の配向膜用の印刷版の販売が低迷したため、前年同期並みとなりました。

売上高  
構成比  
57%

### 当上半期概況

#### 【商社部門】

HDD関連ビジネスにおける世界市場が縮小しており、当社のパーツ販売も前年同期比で減少いたしました。

#### 【製造部門】

パーツ製造についての販売は、前年同期並みとなりました。  
前年好調であったHDDユニットの組立装置・検査装置の販売は、前年同期比で減少いたしました。

売上高  
構成比  
3%

### 当上半期概況

#### 【商社部門】

海外におけるスマートフォン用部材の受注が減少したことにより、前年同期比で減少いたしました。

#### 【製造部門】

タブレットPC向け樹脂成形品の受注増により、前年同期比で増加いたしました。

売上高  
構成比  
8%

# 黒田電気のネットワーク

## WORLDWIDE NETWORK

世界のビジネス環境は、複雑かつ激しく変化を続けています。お客様の要求は多岐に渡り、開発・製造・購買・物流のすべてに対応が求められます。黒田電気が持つグローバル・ネットワークは様々なビジネスモデルにフレキシブルに対応し、お客様の満足度を高めてまいります。

### 【地域別売上高推移(向け先ベース)】

#### 日本 >>>

スマートフォン向け中小型液晶関連ビジネスにおける受注が大幅に減少したため、前年同期比で減少いたしました。

#### アジア >>>

大型液晶パネルの販売が大幅に減少したため、前年同期比で減少いたしました。

#### 北米/欧州 >>>

概ね前年同期並みとなりました。

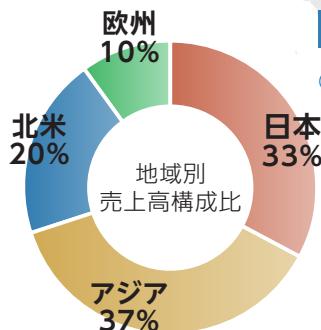
### ■ 北米

#### 6 販売拠点

- クロダ エレクトリック U.S.A. INC.
- クロダ エレクトリック U.S.A. INC. テネシー支店
- クロダ エレクトリック U.S.A. INC. サンディエゴ支店
- クロダ エレクトリック U.S.A. INC. ミシガン支店
- ナンカイ エンバイロテック Corp.
- クロダ エレクトリック メキシコ S.A. de C.V.\*1

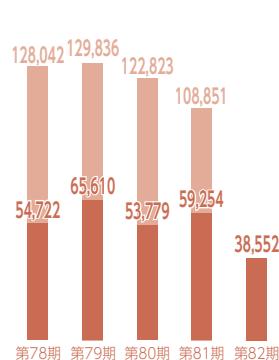
#### 1 生産拠点

- ナンカイ メキシコ, S.A. de C.V.



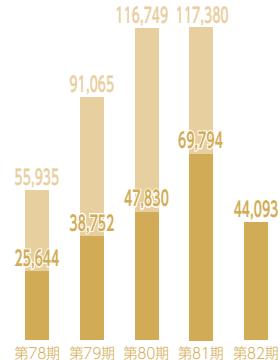
### 日本

■=上半期 ■=通期 (単位:百万円)



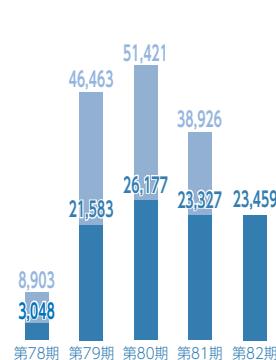
### アジア

■=上半期 ■=通期 (単位:百万円)



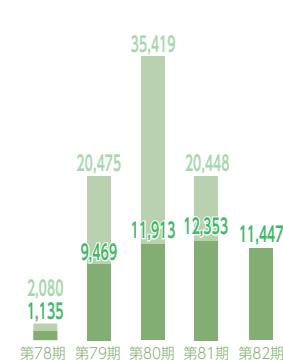
### 北米

■=上半期 ■=通期 (単位:百万円)



### 欧州

■=上半期 ■=通期 (単位:百万円)



## ■ 欧州

### 1 販売拠点

- クロダ エレクトリック チェコ s.r.o.

## ■ アジア

### 16 販売拠点

- Z.クロダ(シンガポール)PTE.LTD.
- クロダ エレクトリック(マレーシア)SDN.BHD.
- P.T.クロダ エレクトリック インドネシア
- Z.クロダ(タイランド)CO.,LTD. バンコク支店
- Z.クロダ(タイランド)CO.,LTD. ハノイ支店
- クロダ エレクトリック フィリピンズ,INC.
- クロダ エレクトリック コリア INC.
- クロダ エレクトリック インディア PVT.LTD.
- 黒田電気(香港)有限公司
- 黒田電子(深圳)有限公司
- 黒田虹日集団(香港)有限公司
- 上海黒田貿易有限公司
- 上海黒田貿易有限公司南京支店
- 上海黒田貿易有限公司無錫支店
- 天津黒田貿易有限公司
- 台湾黒田電器股份有限公司

## ■ 日本

### 16 販売拠点

### 5 主要物流拠点

### 4 生産拠点

- 黒田テクノ株式会社
- 株式会社コムラテック
- 株式会社Sohwa & Sophia Technologies
- 日動電工株式会社

### 1 持株会社

- 株式会社天満トラスト

### 8 生産拠点

- PT トリミトラ チトラハスタ
- Z.クロダ(タイランド)CO.,LTD.
- クロダ オートテック(タイランド)LTD.
- ボラムテック(ベトナム)CO.,LTD.
- イーコリア&クロダ エレクトリック インディア PVT.LTD. ※2
- 東莞虹日金属科技有限公司
- 凱欣自動化技術(深圳)有限公司
- 合肥市精捷塑胶技術有限公司

### 3 管理統括会社等

- 上海黒田管理有限公司
- ハイバット グローバルCO.,LTD.
- エコ テックウェル インベストメント Inc.

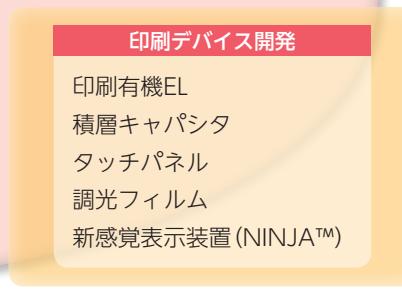
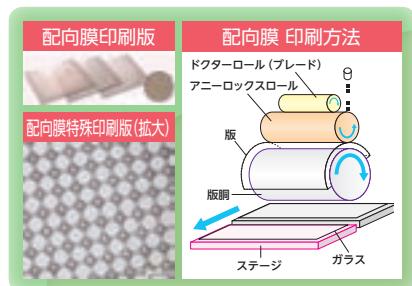
※1 非連結子会社

※2 持分法適用関連会社

# 国内グループ会社のご紹介(株式会社コムラテック)

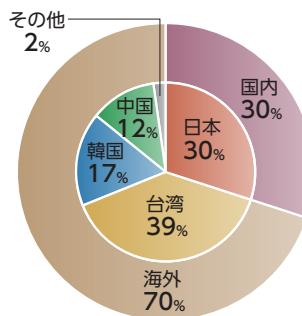
## GROUP COMPANY INFORMATION (KOMURA-TECH CO.,LTD.)

- \*世界トップシェアを誇る高度な技術力で世界中の液晶ディスプレイ製造を支えます。
- \*フレキシ印刷によるプリントドエレクトロニクスの将来を支えます。



会社名	株式会社コムラテック
創業	1980年
資本金	1億円
従業員数	100名(平成28年9月現在)
株主	黒田電気株式会社100%
主要事業	配向膜印刷版(液晶ディスプレイ用特殊印刷版)の製造・販売 グラビアオフセット印刷機の製造・販売
本社・工場	大阪府東大阪市石切町6-2-67 *メカトロ技術センター 千葉県千葉市稲毛区六方町17-3 *日商小村科研股份有限公司 台湾台北市南京西路41号12F-2 台湾分公司
市場シェア	配向膜印刷版 世界市場シェアトップ 85%
海外売上高比率	70%
主要顧客	国内外の液晶製造メーカー様
WEBサイトはこちら	<a href="http://www.komura-tech.co.jp">http://www.komura-tech.co.jp</a>

海外売上高比率(平成28年3月末)



### 配向膜とは、

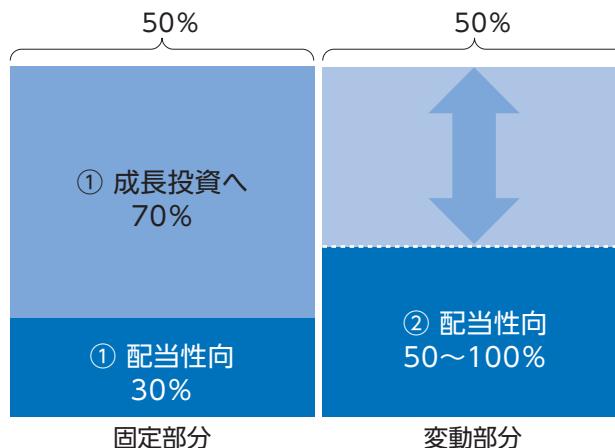
液晶パネルを構成する特に重要な層の一部で液晶分子を一定方向に配列させるための膜です。  
一般的にポリイミドをいろいろな方法でコーティングして使用します。フレキシ印刷法でコムラテックの版を用いると、広い範囲に薄く均一なコーティング(印刷)が可能なため、世界の液晶パネル工場で使用され、コムラテックがシェア世界一を誇っております。

## 株主還元

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営の最重要政策の一つと考えております。株主の皆様にとっての収益性、将来の事業拡大、会社の財務体質強化を総合的に考慮した上で長期的視野に立った安定的な成果配分を継続することを基本方針としております。

### <還元方針の概略図>

《親会社株主に帰属する当期純利益》



▶ 配当性向は、40～65%の水準となります。

1株当たりの配当金：上半期47円 期末48円（予定） 年間95円（予定）

- ① 「親会社株主に帰属する当期純利益」の50%相当分に対しては、配当性向30%とし、70%は成長投資に振り向けます。
- ② 「親会社株主に帰属する当期純利益」の残り50%相当分に対しては、その時点の経済情勢や当社の資金需要を総合的に判断して、配当性向を50～100%の間で決定いたします。

この方針は、資本市場の動向や今後の事業環境を踏まえ将来の成長投資機会を考慮した上で、株主の皆様への還元を積極的に行おうとするものであり、第81期から第83期（平成28年3月期から平成30年3月期）に適用されるものとします。

第81期（平成28年3月期）の1株当たりの配当金額は、67円とさせていただきました。



### 普遍的な初等教育の達成

#### 教育支援活動

タイ国のバン・パライ小学校新校舎支援

### CSR報告書の定期的発行

#### 地域・家庭貢献活動

地域での環境貢献活動  
家庭での環境貢献活動

#### 黒田電気ECOポイント制度

### 環境の持続可能性を確保

#### 環境貢献活動

企業の森・黒田電気(東京都青梅市)  
企業の森・黒田電気(兵庫県川西市)

※2030年に向けて達成すべきアジェンダとして2015年に採択された「持続可能な開発のための17の目標と169のターゲット」(ミレニアム開発目標の後継)

### 教育支援活動

#### タイの小学校への教育支援活動

ロジアナ工業団地(※)近隣にある小学校Watdonputza School に対して、放置自転車45台を寄贈いたしました。放置自転車は、本来有償でリサイクルショップに提供されますが、社会貢献目的での利用を条件に、品川区から無償で譲り受け、タイへ送り届けました。

日本から届いた自転車は、ロジアナ工業団地内のZ.クロダ(タイランド)CO.,LTD. (以後、「ZKT」と略す)で点検、修理、クリーニング後、現地の小学校に寄贈され、大切に利用されています。

「寄贈していただいた自転車のお蔭で、毎日通学できるようになりました」と、自宅からの距離が遠くて通学が困難な子どもから感謝の言葉をいただきました。

当社は、今後も教育支援活動を継続的に行ってまいります。



### 地域・家庭貢献活動 / 環境貢献活動

#### タイの小学生との環境保全活動

ロジアナ工業団地から車で約15分に位置する市立公園において、公益財団法人オイスカ(タイ支局)によるアレンジのもと、ZKT社員たちが2つの小学校の子どもたちと一緒に植林活動を行いました。

洪水により背丈の低い苗木は流されてしまう為、3メートルほどの木を植林いたしました。植林やネイチャーゲーム等を通じて、子どもたちのみならず、ZKT社員たちも環境保全活動の大切さを学ぶことができました。



ロジアナ工業団地 (※)：タイ国アユタヤにある国内最大級の民間工業団地で、日系企業が半数以上を占めており、その工業団地内で当社の関連会社(工場)2社が操業している。

# 会社の概況／株式の状況

## CORPORATE INFORMATION / STOCK INFORMATION

平成28年9月30日現在

### 会社概要

商号	黒田電気株式会社
設立	昭和22年3月29日
資本金	100億4,576万円
従業員数	327名(男性232名/女性95名) グループ会社を含む全従業員数3,952名

### 黒田グループネットワーク

**国内ネットワーク**  
販売拠点：16箇所  
主要物流拠点：5箇所  
生産拠点：4箇所  
持株会社：1箇所

**海外ネットワーク**  
販売拠点：23箇所  
生産拠点：9箇所  
管理統括会社等：3箇所

**本社**  
〒140-0013  
東京都品川区南大井五丁目17番9号  
電話：03-5764-5500 FAX：03-5764-1500

**本店**  
〒532-0012  
大阪市淀川区木川東四丁目11番3号  
電話：06-6303-1300 FAX：06-6303-3078

### 役員

#### 取締役

取締役	金子 孝
取締役	細川 浩一
取締役	黒田 信行
取締役	常山 邦雄
取締役	岡田 重俊
取締役	山下 淳
取締役	篠 秀一

(注) 取締役のうち、常山邦雄、岡田重俊、山下淳、篠秀一の各氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

#### 執行役

代表執行役会長 (CEO)	金子 孝*
代表執行役社長 (COO)	細川 浩一*
執行役専務	村上 正三
執行役常務	中江 良範
執行役	吉良 昌彦
執行役	森 安伸
執行役	山本 恵生

\*取締役を兼務

### 株式の状況

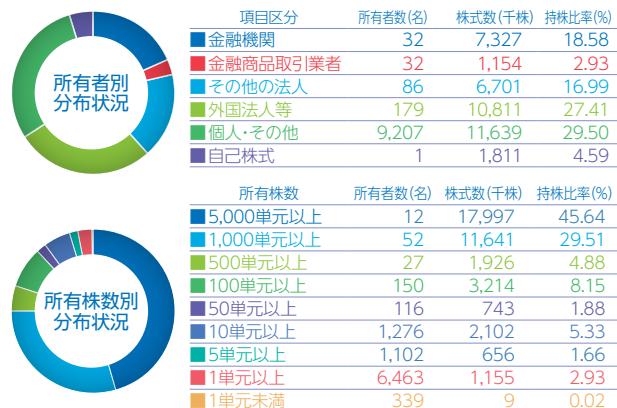
発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	39,446,162株 (1単元の株式の数 100株)
株主数	9,537名

### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	5,016	13.32
野村 綯	3,722	9.89
株式会社レノ	3,484	9.25
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,106	2.94
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	1,084	2.88
株式会社南青山不動産	1,076	2.85
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	949	2.52
JP MORGAN CHASE BANK 385166	840	2.23
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	623	1.65
シチズンホールディングス株式会社	600	1.59

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。  
2. 当社は、自己株式1,811,145株を保有しておりますが、上記10名の株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### 株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	日本経済新聞による

### ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎ致します。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払い致します。

### 会社情報



### 投資家情報



当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など当社をよりご理解いただくための様々な情報をご提供しています。

<http://www.kuroda-electric.co.jp/>

黒田電気

検索